

選考結果・採用までのスケジュール



宮城県公立学校教員採用候補者選考 令和5年度選考(令和4年度実施)の結果

	小学校							中学校						中学校・高等学校					
	地域枠 (気仙沼)	地域枠 (東部)	地域枠 (北部)	特別支援 学校枠	英語枠	一般枠	小計	国語	社会	数学	理科	技術	英語	小計	保体	音楽	美術	家庭	小計
1次受験者及び 1次免除者	12	9	19	53	15	280	388	26	125	46	30	2	59	288	238	27	27	11	303
2次受験者	12	9	18	51	14	267	371	23	35	39	26	2	44	169	72	25	20	9	126
名簿登載者	4	5	5	11	10	237	272	20	23	28	20	1	18	110	42	17	9	7	75

	高等学校												養護 教諭	栄養 教諭A	栄養 教諭B	合計	
	国語	公民	地歴	数学	理科	農業	水産	工業	商業	情報	英語	看護					小計
1次受験者及び 1次免除者	45	29	54	69	65	10	4	26	21	16	40	2	381	129	1	21	1,511
2次受験者	27	15	29	18	53	9	4	24	20	14	33	2	248	32	1	10	957
名簿登載者	11	9	7	8	20	6	1	14	7	6	15	2	106	9	1	1	574

出願から採用までのスケジュール(予定)

令和5年 4月中旬頃	令和5年 4月下旬～ 5月下旬	7月下旬	8月中旬	9月中旬	10月下旬	令和6年 4月1日
選考要項の 公表	出願	第1次選考	第1次選考 合格者発表	第2次選考	第2次選考 合格者発表	採用

宮城県公立学校実習助手・寄宿舍指導員採用候補者選考 令和4年度選考(令和3年度実施)の結果

	実習助手				寄宿舍指導員	合計
	理科	工業	農業	水産		
1次受験者	10	20	17	1	26	74
2次受験者	9	17	10	1	15	52
名簿登載者	2	6	1	1	3	13

出願から採用までのスケジュール

令和5年 8月上旬	9月上旬～ 中旬	10月下旬	11月上旬	11月下旬	12月下旬	令和6年 4月1日
選考要項の 公表	出願	第1次選考	第1次選考 合格者発表	第2次選考	第2次選考 合格者発表	採用

問合せ先 宮城県教育庁教職員課

〒980-8423 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号
Tel (022)211-3637 <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ky-teacher/>

このパンフレットは、東北工業大学ライフデザイン学部産業デザイン学科3年生3名の協力を得て編集しました。
デザイン・編集スタッフ:石ヶ森佳月/戸田遥/馬場桜華



令和6年度(令和5年度実施)
宮城県公立学校教員募集案内
実習助手・寄宿舍指導員募集案内

宮城県教育委員会





教職員課長

鏡味 佳奈

- 平成22年に文部科学省に入省。初等中等教育局にて教育行政に携わるほか、スポーツ行政や文化行政にも従事。
- 令和4年4月より宮城県教育庁教職員課長に就任

教員を志す受験生にメッセージ

子供たちの、そして宮城の未来を創る。未来社会を築くのは、子供たちです。子供たちの可能性を伸ばし、広げていく教員の仕事は、未来を創造することとも言えます。

宮城県では、教員に求める資質能力として、「7つの力」を示しています。教育実践力としての授業力、生徒指導力、子供を理解する力、学校を支える力、そして、それらの基盤となる、教育への情熱、たくましく豊かな人間性、自己研鑽力です。あの先生のおかげで今の自分がある。そう思えるのは、出会った先生の間愛、根底にある「たくましく豊かな人間性」なのかもしれません。ぜひ皆さんには、日々の学びや経験、様々な人とのかかわりを通して、自身の幅を広げ、感性に磨きをかけてほしいと思います。

社会の変化のスピードは速く、多様化しています。それは学校にもダイレクトに影響してきます。予測不可能な事態に直面することもあるでしょう。そうした中であって、課題に向き合い、ともに前に進めていける、多様な仲間が必要です。

憧れの先生に出会ったから。子供が好きだから。皆さんが先生になりたいと思ったきっかけは様々あると思います。その思いを大切にしながら、常に学び続け、子供たちとともに成長していく、そのような志高い皆さんのチャレンジをお待ちしています。

子どもたちとともに

教員を目指すきっかけと採用されるまでの経緯は？

大学時代に人に教えた経験をきっかけに教えること、伝えることの楽しさに目覚めました。両親が小学校教員をしていたため、両親の影響も大きいと感じています。私は、大学院に通いながら非常勤講師として働くなど、さまざまな地域で講師を経験し、地域ごとの特徴に直接触れることができました。講師経験を通して新しいみやぎを発見することができ、みやぎの魅力を確認できたと思っています。



松本 宏二郎

- 栗原市立金成小中学校 教諭1年目
- 仙台東高等学校、仙台大学卒業、仙台大学大学院修了
- 特別支援学級7・9学年担任、卓球部顧問として活躍中

あなたの強みは？

高校時代に陸上競技の短距離走を始め、全国大会に出場しました。これまでに200m走で東北総合体育大会3連覇や日本選手権4×400mリレー3位入賞などの成績を残せました。現在も陸上のトレーニングを継続中で、授業や休み時間には子どもたちと一緒に競争したりもしますが、絶対に負けません！

教員の仕事の魅力は？

人としての土台作りが貢献できることが教員の魅力だと感じています。児童生徒の成長を支援しながら、自分も成長できる仕事です。こどもの視点から新しいことを感じて学ぶことも多く、とても新鮮です。講師で経験した特別支援学校や現在の特別支援学級の経験を通して、さまざまな視点で指導できるようになったと感じていて、授業の指導案づくりでも生徒一人ひとりの顔を浮かべながら日々の授業計画に取り組んでいます。思い描いた通りの授業が展開できた時には、大きな達成感を味わうことができます！



中学校編



先生方とともに子どもたちの成長を喜び合える！

「みやぎの先生」を目指すきっかけは？

宮城独自の「志教育」があることを宮城学院女子大学在学中に講義で学び、「みやぎの先生」になりたいと思いました。また、小学校で行った教育実習で、目に見えて成長していく子どもたちの姿がとても印象に残り、小学校の先生を目指しました。学生時代にはフリースクール、特別支援学校、児童養護施設などさまざまな場でボランティア活動を行い、子どもたちとたくさん接する機会をもちました。この時の経験が「みやぎの先生」になった今も生きています。

周りの先生との関わりや力を入れて取り組んでいることは？

周りの先生方は、日頃からこまめに声をかけてくださり、どんなに基本的なことでも丁寧に教えてくれます。体験談を話してアドバイスをくださり、私の話も親身になって聞いてくれるので、とても心強い先生方です。今、私の学級では子どもたちと一緒に考えた学級目標「楽しく いつもなかよし やるときはやる きりかえ上手な三年生」のもと活動しています。学級目標の頭文字をとった「たいやき」がみんなの合言葉です！

児童との関わりで印象に残っていることは？

担任している子どもたちの相手を思いやる行動が増えたことが印象的です。互いを認め合ったり、友達を心配することが苦手だった子どもたちから、自然と「〇〇さん、すごい」「〇〇くん大丈夫？」といった言葉がたくさん出てくるようになったことがとても嬉しいです。また、子どもたちの「できた」という声を聞いたり笑顔を見たりすると力が湧きます。



藤沢 彩風

- 大崎市立敷玉小学校 教諭1年目
- 仙台三桜高等学校、宮城学院女子大学卒業
- 3年生担任として活躍中

小学校編

一期一会～生徒の将来へ繋げる！

「みやぎの先生」になった理由と力を入れて取り組んできたことは？

私はふるさとの宮城県が大好きです。だから地元宮城で福祉の専門的な知識を活かして自己実現ができる生徒を育てたいと思いました。また、創造的復興のために未来を担う福祉に関わる人材を育成したいと思ったことも「みやぎの先生」になった理由です。そのため、教員として学び続ける気持ちを忘れないよう手話検定を取得したり、生徒と医療用ガウンを製作するなど奉仕活動をしたりして、自分から新たなことに挑戦することを大切にしています。

教員としてのやりがいは？

人と人との関わりが毎日である教員の仕事は、生徒たちから無数の喜びを感じることができます。何より一番のやりがいは生徒自身が努力しようとしている姿を見ることです。授業や学級活動、部活動を通して生徒の成長を感じ、またある時は生徒から「ありがとう」と感謝の言葉をもらえるなど生徒と心が通じ合ったと感じられる喜びは何にも代えることができません！

みやぎの先生を目指す方々へメッセージ

私たち教員は生徒と関わり、生徒の成長を身近に感じることができる職業です。私は現在、生徒のために、生徒のことを思いやる先生方と一緒に働き、日々生徒たちから無数の喜び、教員としてのやりがいを感じています。ぜひ、私たちと一緒に未来を担う「ふるさと宮城」の生徒を育成しましょう！



小山 遥佳

- 宮城県登米総合産業高等学校 教諭5年目
- 多賀城高等学校、東北福祉大学卒業
- 静岡県で教諭として4年間勤務の後、令和4年度から宮城県の教諭として勤務。
- 3年福祉科副担任、バドミントン部顧問として活躍中

高等学校編

みやぎの魅力

「みやぎの先生」たちが、それぞれの地域の「おすすめ」と勤務先の学校の「特徴的な教育活動」を紹介します。

栗原市立金成小中学校 松本宏二郎先生



栗駒山の紅葉

私の勤務地域である栗原市は、オオハクチョウやマガンなどが飛来する、日本一の越冬地である伊豆沼・内沼や、春から夏にかけてニッコウキスゲが咲き誇る世界谷地、花の百名山の一つである栗駒山など、豊かな自然が魅力です。特に栗駒山の紅葉は「神の絨毯」とも評される美しさで有名です。このふもとにある栗駒山麓ジオパークでは、栗原の自然や災害について学ぶことができます。

金成小中学校は、市内唯一の義務教育学校です。運動会や文化祭では、小中のつながりを生かし、1年生から9年生の全学年で行っています。特に、栗原ふるさと学の一環である「金成ソーラン」は、全校児童生徒を8つの縦割り班に分け、最高学年の9年生が主体となって、曲や踊りの内容を考え、それを下級生に教え、一緒に練習しながら交流を通して創りあげ、その成果を保護者の前で発表します。1年生から9年生の児童生徒が一生懸命に踊る姿は、非常に壮観で見ごたえがあります。



伊豆沼

白石市立福岡中学校 大宮智恵美先生



白石城

白石市には、伊達政宗公の片腕として名をはせた片倉小十郎が城主を務めた白石城、東北唯一の能楽堂や茶室を有する碧水園、600年以上の歴史を持つ鎌先温泉や弥治郎こけし、宮城蔵王白石スキー場などがあり、歴史と文化、豊かな自然に囲まれています。白石城は、桜の季節も雪化粧姿も美しく、県内外から多くの観光客が訪れています。市内から望む蔵王連峰はとも雄大で、季節ごとにより変わる色が素晴らしいです。また白石温麺、三白野菜、ササニシキなど誇れる食文化もあり、四季折々の魅力を五感で感じることができます。

福岡中学校は、小規模校の特色を生かし、縦割りでの地域安全生徒会による防災活動、全校道徳、ものづくり教室等を行なっています。ものづくり教室では、コロナ禍で自分達が地域のためにできることはないかと生徒が声を上げ、これまでアマビエこけしの絵付、白石和紙を使ったランプシェード、白石の魅力を伝えるフォトカラージュを制作し、市内の施設へ寄贈してきました。生徒と教職員が一緒になり、地域の学校として工夫した活動を行なっています。



蔵王の樹氷

気仙沼教育事務所

南三陸町立入谷小学校 菊田真由先生



気仙沼大島大橋

私は気仙沼生まれ、気仙沼育ちです。気仙沼地域は今、気仙沼や南三陸で生まれ育った人たちと震災後に移住してきた人たちが一緒に地域の文化を再構築している印象で、日々新しいものが生まれるワクワクして面白い地域です。「やりたいことを形にできる」、そんな気仙沼や南三陸で子どもたちは地域の大人からたくさんを吸収しています。



南三陸キラキラ丼

入谷小学校の総合的な学習の時間では学年ごとにテーマを設け、地域の伝統や文化、特産物等の各分野で活躍する方々から学ぶ活動を行っています。1年生のリンゴ農園体験にはじまり、5年生の米作り体験まで幅広い分野で地域の方々から学び、6年生ではそのままとめとして地域に学びを発信してお返ししています。子どもたちは、身の回りにあるものがとても魅力的なものだということを再確認し、地域への想いを深めています。



北部教育事務所

東部教育事務所

石巻市立飯野川中学校 佐々木大地先生



宮城の牡蠣(カキ)

私の勤務校がある石巻市は、豊かな自然にあふれています。太平洋に面しているため、漁業が盛んで、新鮮な海産物を食べることもできます。また、漫画家の石ノ森章太郎が漫画家につながる知識や感性を培った場所としても有名です。作品の原画や石ノ森作品のキャラクターに関するアトラクションを楽しむことができます。

飯野川中学校の周りには、山や川、商店街があり、総合的な学習の時間では、地域の自然や人材を生かした授業を展開しています。地域の方々に飯野川の歴史をインタビューしたり、商業施設で職場体験をさせていただいたり、フィールドワークをして学区内の防災上の危険箇所を調べたりして、自分たちの住む町の魅力や課題について考えさせます。見て、聞いて、実際に触れ合う体験を通して、さらに郷土愛を深める良い機会となっています。



石巻マンガロード



仙台教育事務所

大河原教育事務所

七ヶ浜町立亦楽小学校 伊丹夕貴先生



松島

面積が東北で最も小さな町の七ヶ浜は「海」が魅力です。「東北の湘南」といわれる菖蒲田海水浴場は大勢の海水浴客で賑わい、海辺にはサーフィンや釣りを楽しむ人たちが多く訪れます。また、さまざまなおいしい魚介類が水揚げされ、特に「海苔」の養殖では県内でも有数の生産高と高品質を誇っており、学校給食では月1回味付けのりが登場します。



七ヶ浜の給食

七ヶ浜町では「英語を通じたコミュニケーション力の育成」に力を入れています。特に小学校では、ALTがT1、担任がT2として授業が展開され「明るく楽しく面白く」の切り口で「豊富な英語の発話量」と「英語の日常化」に取り組んでいます。



学ぶことはおもしろいっ！

小学校編

日頃心がけていることは？

子どもたちの「やってみたい」を大切にしています。入谷小学校の子どもたちは、「やってみたい」という自分の思いをよく話してくれます。いろんなことに挑戦していっぱい失敗していっぱい学んでほしいです。私は子どもたちの「伴走者」となって、失敗しても一緒に解決策を考え、導いていけるように心がけながら、日々子どもたちに接しています。



学校って楽しい！と思う瞬間は？

子どもたちが「できた」「わかった」と喜ぶ姿をみて一緒に喜ぶことができます。子どもたちにとって学校で過ごす1年は、人生で一度きり。そんな大切な時期を過ごす子どもたちと一緒に笑いあったり、励ましあったり、学びあったり…。毎日子どもたちから刺激をもらっていて、一つ一つの時間が私にとって楽しい瞬間です。

みやぎの先生を目指す方々へメッセージ

教員は子どもたちと一緒に学び続けることができる職業です。また、授業のデザインを自分で考え、新しいことにチャレンジできることも教員の仕事の魅力だと思います。子どもたちの「自分はこうありたい」を大切にしながら、子どもたちの笑顔のために一緒に頑張りましょう！



菊田 真由

- 南三陸町立入谷小学校 教諭6年目
- 気仙沼高等学校 宮城教育大学卒業
- 4年担任、生徒指導主任、書写部事務局長として活躍中

生徒とともに、前へ

高等学校編

生徒との関わりで印象に残っていることは？

多賀城高校で、災害科学科という全国で2つしかない防災系学科の担任を3年間務め、クラス替えない学級で生徒の成長を一番近くで実感できたことです。特に印象的だったのは卒業式です。入学の頃とは別人のように自立した生徒の顔つき、見守る保護者や先生方の温かい表情、ともに過ごした仲間との別れの寂しさなど、多くの人たちの様々な「想い」が集約され、楽しくも寂しく、これ以上ないほど誇らしい瞬間でした。



教員として頑張りが報われた経験は？

部活動ではサッカー部を担当しています。大きな大会で勝ち進み、次の対戦相手は格上で力のあるチーム。生徒とともに努力を積み重ね、試合当日を迎えました。苦しい試合展開の中、生徒がゴールを決めた瞬間、真っ先に私のところに来て抱きついてくれました。生徒とともに目標を共有し、自分達を信じ、戦ってくれた。その瞬間を共有できたことは非常に貴重な経験でした。

教員を目指す方々へメッセージを

採用されて10年以上が経ちますが、今でも「初心」を常に胸に置いています。「初心」は自分が何を成したいかを再認識させてくれます。皆さんが今抱いている「初心」は何より大切なものです。ときには難しい局面の打開を迫られることもありますが、自分の「初心」に向きあいながら生徒とともに考えて、前に進む。「みやぎの教員」はこれ以上ないほどやりがいがあります。みやぎの生徒の未来のために、ともに頑張りましょう。

平賀 玄太

- 宮城県多賀城高等学校 教諭12年目
- 仙台南山高等学校 福島大学卒業
- 3学年災害科学科副担任、研究教務部、サッカー部顧問、宮城県高体連サッカー専門委員会として活躍中

やる気・元気・佐々木！

中学校編

教員の醍醐味は？

生徒たちと「青春」を共有できることです。教員は、生徒とともに活動する中で、生徒たちが感じる「青春」と一緒に感じることができます。私は1年生部員2人だけの野球部の顧問になりました。諦めずに部員と地道な練習を続け、翌年の大会では単独チームとして出場し、準優勝することができました。2人の部員と抱き合っただけの嬉しさは一生忘れないと思います。人生に一度きりの青春時代を何度も味わうことができるのは、教員という仕事の魅力の一つです。



生徒に言われて嬉しかったことは？

ある生徒から、「先生の良いところは、悪いときは本気で怒ってくれるところ」と言われたことです。良くない行いに対して何度も注意していると生徒たちから嫌な顔をされるのがよくあります。しかし、その言葉を言われたときは、自分が貰ってきたことが生徒にしっかり伝わったのだと分かり、嬉しかったです。生徒とともに笑ったり悩んだりしながら、生徒の成長を誰よりも近くで見守ることができるのが教員のやりがいでもあります。

みやぎの先生を目指す方々へメッセージ

教員は、とても責任のある仕事です。しかしそれ以上に、目の前で成長していく子どもたちの姿や子どもたちとの日々の関わり合いから得られるものがたくさんあります。「みやぎ」の子どもたちのために、そして自分自身の成長のために、「みやぎの教員」になりませんか？



佐々木 大地

- 石巻市立飯野川中学校 教諭8年目
- 石巻高等学校 東北学院大学卒業
- 3年担任、生徒指導主事、野球部顧問として活躍中

できる喜びを共有したい

特別支援学校編

日々の指導で工夫していることは？

中学2年生と高校2年生の数学を担当しています。視覚に障がいのある生徒に数学を教えるため、点字を学び、点字教材づくりを行っています。導入段階では、テープやフェルト等触覚の異なる材料を用いた教材をつくるなど、数学の理解が深まるように工夫しています。放課後の補習を利用して熱心に勉強している生徒の姿も見られ、私自身の励みにもなっています。うまくいくことばかりではありませんが、毎日が真剣勝負です。



自分が成長していると感じた瞬間は？

視覚支援学校の文化祭では、主担当として生徒たちをサポートしました。生徒たちが自分たちの力で作り上げられるように、生徒たちの自由な発想を大切に、手を出さずに適度な距離感を保って指導できるようになってきたと思います。生徒自身がそれを形にしていく過程を経験し、「よい思い出になり、自信がついた」と笑顔で喜ぶ姿を見たときは、私もとても嬉しく感じました。

みやぎの先生を目指す方々へメッセージ

「教員」は、日々子どもたちと関わり、子どもたちの成長を間近で見ることができ、とても魅力的な職業です。大変なこともあります。周りには支えてくれる先生方、保護者の方々、地域の方々がたくさんいます。ぜひ一緒に子どもたちの笑顔のために頑張りましょう！



芳賀 早衣子

- 宮城県立視覚支援学校 教諭8年目
- 泉館山高等学校 東北学院大学卒業
- 中学部2年担任、生徒指導部、生徒会担当として活躍中

子どもたちが笑顔で過ごせるように

養護教諭としてのやりがいは？

養護教諭は学年関係なく全員の生徒と関わることができ、じっくり話ができます。その分、生徒の成長を間近で感じることができるのが魅力です。ときには涙しながら悩みを打ち明けた生徒たちが卒業式にきらきらした笑顔で卒業していく姿を見ると、養護教諭としてのやりがいを実感します。

まわりの先生方との関わりは？

情報共有のために自分から積極的に先生方と話をするように心がけています。先生方も私が困ったときに手を差し伸べて助けてくれるので、先生方とチーム一丸となって生徒の成長をサポートしている実感がもっています。これからも生徒の成長を第一に考え、将来を見据えたサポートをしたいと思っています。

みやぎの先生を目指す方々へメッセージ

養護教諭は校内では1人職で悩むこともありますが、思いを伝え合いながら一緒に考えてくださる先生がたくさんいます。また地域の養護教諭同士は、情報交換をしたり、実践を学んだり、たくさんの刺激をいただくことができます。熱心であたたかく、魅力のある先生がたくさんいる『みやぎ』で、子ども達が心もからだも健やかに成長していけるよう、一緒に頑張りましょう！

養護教諭編



大宮 智恵美

- 白石市立福岡中学校 養護教諭15年目
- 白石女子高等学校、宮城学院女子大学卒業
- 東京都で養護教諭として3年間勤務の後、平成23年度から宮城県の養護教諭として勤務
- 保健主事、給食主任として活躍中

いつも元気に朗らかに、そして前向きに！

実習助手になるまでの経緯と仕事の内容は？

北海道と宮城県で民間企業を経験した後に宮城県の実習助手になりました。県政だよりの募集案内記事を見たことがきっかけです。高校時代に実習でお世話になった先生方の姿を思い出し、地元で貢献したいという思いから実習助手になる決意を固めました。実習助手には、農場管理と教育という2つの大きな仕事があり、生徒とどのように向き合っていくかが問われます。生徒自身の将来の気づきにつながってくればという思いで仕事に取り組んでいます。

日々の指導で力を入れていることは？

お米の品質を高めるために土づくりや水管理に力を入れて全圃場の食味向上に努めています。また、外部検証として様々な大会に参加しています。農業クラブ全国大会においては、プロジェクト発表1類において、宮城県として32年ぶりの快挙となる最優秀賞の農林水産大臣賞を受賞することができました。測量愛好会では全国大会出場に向けて、また経営者クラブでは各種大会での上位入賞に向けて日々活動しています。

みやぎの先生を目指す方々へメッセージ

実習ではフィールドでの経験を通して知識と技能の両方を伸ばすことができます。自然相手の仕事でもあるので思い通りにいかないこともあります。それも学びにつながります。解答のない世界を生きていく子どもたちが学びに向かう人間性を高められるように、一緒に学び続けましょう！

須田 和行

- 宮城県農業高等学校 実習助手13年 実習講師3年目
- 小牛田農林高等学校卒業
- 作物部門で栽培・管理を担当、測量愛好会、経営者クラブ、図書情報部として活躍中

実習助手編



子どもたちの成長、健康、笑顔を支える

「みやぎ」の良さは？

宮城県は「食材王国みやぎ」といわれるほどおいしい食材が豊富です。海沿い、山沿い、地域によってさまざまな食材、郷土料理があります。それらを多く取り入れた学校給食を提供し、食を通して子どもたちにふるさと宮城県のすばらしさを伝えられること、これが「みやぎ」で働く良さです。

児童との関わりで印象に残っていることは？

毎年小学1年生に「きゅうしょくのひみつをしろう」という授業を行っています。給食を調理する時に使用している大きな道具を家庭用と比較したり、調理風景を動画で見せたりすると、子どもたちは興味津々です。授業後は、給食を完食する、苦手なものも一口食べようと頑張る子どもが増えます。子どもたちの笑顔をイメージしながら計画した献立を、調理員さんと工夫しながら提供し、「おいしかった！」「また食べたい！」という声が聞けた時にこの仕事の一番のやりがいを感ずります。私はこの仕事が大好きです。

みやぎの先生を目指す方々へメッセージ

栄養教諭は学校で唯一の「食のプロフェッショナル」です。衛生管理や食物アレルギー対応等子どもたちの命に関わる責任は重いですが、「おいしかった！」の笑顔は何にも代えがたい喜びがあります。そして、小中学校の9年間は心身ともに大きく成長し、将来の食習慣の形成にかかわる大切な時期です。私たちと一緒に「食べることは生きること」「食べることは楽しいこと」を伝えていきましょう！



伊丹 夕貴

- 七ヶ浜町立亦楽小学校兼七ヶ浜町学校給食センター 栄養教諭8年目
- 宮城野高等学校 女子栄養大学卒業
- 学校栄養職員として8年間勤務の後、平成27年度から栄養教諭として勤務
- 学校給食の運営・管理、食に関する指導を行う一方、仙台教育事務所管内学校給食栄養士会副会長としても活躍中

栄養教諭編

すべてをプラスに！

寄宿舎指導員を目指すきっかけと仕事の内容は？

大学の介護実習がきっかけです。箸を持てるようになったり、着替えができるようになるなど、子どもの小さな成長が大きな喜びにつながる寄宿舎指導員に魅力を感じました。現在は、生活指導担当として掃除の仕方、衣類の収納、整理整頓などのアドバイスを行っています。余暇活動では生徒と一緒に買い物や運動をしています。私はサッカー経験者で、今も休日には自身のトレーニングを兼ねてFCみやぎバルセロナというクラブで中学生らを指導しているので、体を動かす活動がとても楽しいです。

印象に残るできごとは？

生徒から悩みを打ち明けられ、話を聞いていく中ですっきりした表情になっていく姿が印象に残っています。「先生に出会えてよかった」と言ってもらえたこともあり、とても嬉しかったです。生徒の「どうなりたいか」を大切にしながら指導や助言をしています。女川は海がとてもきれいで食べ物おいしく、周りの先生方もとても親切なので恵まれた環境で仕事ができていると感じています。社会人1年目で不安もありましたが、今、とても充実しています！

みやぎの先生を目指す方々へメッセージ

大変なことや悩むこともありますが、それ以上に楽しさや喜びがあり、自分自身が成長できる仕事です。たくさんの可能性をもっている子どもたちのために、一緒に頑張りましょう！



鈴木 芽依

- 宮城県立支援学校女川高等学園 寄宿舎指導員1年目
- 聖和学園高等学校 松本大学卒業
- 寄宿舎指導員として活躍中

寄宿舎指導員編





みやぎの教員に求められる資質能力

みやぎの教員には、教員個人の持つ教育への情熱や自己研鑽力、たくましく豊かな人間性を基盤として、職場内外での各種研修等によって、授業力や子ども理解、生徒指導力などの実践力をより確かなものにするのが求められています。

みやぎの教員として、大地にどっしりと根ざし、大空に向かってそびえ立つ樺(教員)は、しっかりとした根や太い幹に支えられて(実践力の基盤となる意欲、人間性等)、大きな枝を伸ばしたくさんの葉を茂らせる(学校の教育を構成する実践力)大樹へと成長することをイメージしています。



詳しくはこちら
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ky-teacher/shihyo.html>



宮城 教員 資質能力 検索

教員研修の充実に向けて



宮城県総合教育センター

みやぎの教員として採用された方々は、子供たちに最適の学びを提供するため、生涯に渡って学び続けることが求められています。学び続ける教員を支援するため、教職経験段階に応じた研修体系を構築し、求められる資質能力の向上につながる研修を実施しています。また大学院や研修機関等への派遣研修を行い、宮城県内にとどまらない幅広い視野をもった教員の育成に取り組んでいます。

詳しくはこちら
<https://www.pref.miyagi.jp/site/sokyos/>



宮城 総合教育センター 検索

初任者研修

機関研修では、授業づくりに関する研修をはじめ、教育の諸問題に対する理解を深める研修等があります。授業の指導案の作り方や子どもたちを惹きつける工夫を学び、子どもたちとの接し方等の実践的な力を養うことができます。また、同期採用の仲間と一緒に研修を受けるので、同じ悩みを抱えていることに気付いたり、頑張りを認めあったりできる貴重な時間です。勤務校研修では、研究授業等で先輩方から具体的なアドバイスをいただき、日々自分自身の成長につなげています。



大崎市立敷玉小学校
藤沢 彩風 先生

出願から選考試験合格までの流れを教えてください。

教員採用選考においては、出願する前に「みやぎ電子申請サービス」でIDを取得し、電子申請での出願となります。第1次選考で筆記試験(専門・教養)を受験し、合格すると第2次選考として適性検査・集団討議・面接・実技(実助・寄指は適性検査・作文・面接)を受験します。第2次選考に合格すると名簿登載となり、採用が内定します。また、この冊子の裏表紙にスケジュールを記載していますので、参照してください。

大学院進学希望者及び大学院等在籍者への特例はありますか。

第2次選考に合格した人で、国内の大学院修士課程(通信制課程を除く)、教職大学院又は指定の専攻科へ進学する予定、もしくは在籍中の者に対して、それぞれの課程等を修了するとともに、合格した出願区分の校種・教科等の専修免許状又は指定の資格を取得することを条件に、採用候補者名簿への登載を猶予します。希望する人は第1次選考時に指定の書類の提出が必要です。

採用候補者選考関係の情報はどのようにしたら手に入れることができますか。

宮城県教育庁教職員課のホームページをご覧ください。最新の情報をご覧いただけます。
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ky-teacher/>



講師として働きたいのですが、どのようにすればよろしいですか。

教員免許状があれば、所有する免許に応じて小・中・高・特別支援学校の講師として勤務することができます。臨時的任用職員(常勤講師)は、欠員、産前・産後休暇、育児休業、休職などにより補充が必要になったとき、その代替者として勤務します。会計年度任用職員(非常勤講師)は、特定の時間のみ勤務するもので、時間給が支給されます。講師の任用の希望は、みやぎ電子申請サービスで随時受け付けております。詳しくは、教職員課のホームページをご覧ください。

※正式には、令和5年4月中旬に公表される令和6年度宮城県公立学校教員採用候補者選考要項、令和5年8月上旬に公表される令和6年度宮城県公立学校実習助手・寄宿舎指導員採用候補者選考要項で確認してください。

採用選考 Q&A



選考の種類は、一般選考のほかにどのようなものがありますか。

講師等を対象とした「教職経験者特別選考」、宮城県以外の自治体の現職教諭等を対象とした「他県現職者等特別選考」、宮城県内の公立学校を退職して10年以内の方を対象とした「宮城県元職者特別選考」、障害者を対象とした「障害者特別選考」などがあります。それぞれの出願にあたってはさまざまな条件がありますので、必ず選考要項で確認してください。

宮城県外で試験を受けられますか。

教員採用の第1次選考は東京会場で受験することができます。受験可能な校種・教科については選考要項で確認してください。

採用後の給与について教えてください。

給与 (令和4年4月1日現在)

初任給

区分	公立学校教員		実習助手・寄宿舎指導員
	小・中学校及び義務教育学校	県立高校・県立特別支援学校	
大学院(修士)修了	246,048円	246,048円	232,120円
大学卒	222,976円	222,976円	218,712円
短大卒	199,484円	196,368円	196,368円
高等学校卒			175,680円

※上記の初任給については教職調整額(4%)及び義務教育等教員特別手当を含むものとなります。

前歴加算 … 民間企業等における職歴がある場合には、この初任給に一定の基準による加算があります。
 諸手当 … 地域手当(給料+教職調整額+扶養手当の合計額の4.5%~1.5%)、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当(年間4.30ヵ月)などがそれぞれの要件により支給されます。